

広報紙作成ガイド

(令和3年度改訂版)



春



夏



秋



冬

九州地区高等学校PTA連合会

調査広報委員会

(令和4年1月28日作成)

(目 次)

- 1 目 的
- 2 広報紙の意義・役目
- 3 保護者が求める内容に
- 4 企画が第一
- 5 編集・読みやすさへの気配り
- 6 目指すは保護者と学校の架け橋(目的・使命)
- 7 その他
- 8 広報委員の役得
- 9 九州統一の審査基準
- 10 審査表 (例)

広報紙作成において求められること

1 目的

広報紙作成に携わる方々への応援です。どういう視点でどういう紙面作りをしたら良いのか、九州8県で共有できるものをお示しして、広報紙の充実に寄与したいと思います。そのことが九州でのPTA活動の活性化・充実化に資するものと信じております。このような目的を持ってこの冊子を作成しました。

2 広報紙の意義・役目

- PTA活動を全会員に知らせ、共有し、PTAの活性化を図る事が役目です。賞を取るのが目的ではありません。
- PTA活動を推進するものです。
- 「PTA活動の歴史」を残しましょう。
- 学校の情報を発信する重要な媒体です。
- 3つの役割「知らせる、考える、記録する」を持たせましょう。

目指そう！
読んで役に立つPTA広報紙



内 容

+

企 画

+

編集・読みやすさ

+

目的・使命

上記4点の観点を注意して作成するとより良い広報紙ができますよ。

3 保護者が求める内容に

- 保護者が求めている内容になっていますか。読みたくなる内容になっていますか。保護者の意見・希望を吸い上げていますか。視覚的な内容の分量は多い方が良いでしょう。毎回工夫を行い、マンネリ化を防ぎましょう。
- 生徒の声・活動・作品や先生の声を載せていますか。
- 生徒や保護者が躍動している様子が見える明るいものになっていますか。
- 独自性が出ていますか。
- 学校紹介や部活動報告が主になっていませんか。保護者が求める情報を提供しましょう。
- 保護者がもっている素朴な疑問に答える新聞を作りましょう。例えば、希望進路実現のため、今保護者は何をすべきか。また、9月にオープンする図書館について「では図書館はどう変わるのか？」を取材して1学期号で特集を組んだなど、ニュースをいち早く伝える姿勢は貴重です。
- 「足で書いた記事」が豊富な広報紙は読み応えがあります。
- 読者に「想像する喜び」を与える紙面づくりも大事です。
- 公正・中立を守って作りましょう。

4 企画が第一

- 「今、学校で特徴的・特筆すべき事は何か」から考えてはどうでしょうか。
- 企画すなわち、作成する意図がしっかりしていることが重要です。受け身になってはいけません。昨年度の踏襲で終わることがないようにしましょう。
- 特別支援学校PTAの優秀広報紙に対する次の講評は保護者の悩みや不安に年間通して寄り添い、解決策を考える紙面になっている事を表しています。
※「警察署を訪ね、行方不明時にどう対応したら良いかを細かく尋ねたのは見事です。」(特別支援学校PTAの優秀広報紙に対する講評より)
- 企画記事が少ない新聞は、今ひとつ評価が低いのがコンクールの通例です。
- アンケートを取っている学校が多いです。テーマや企画がしっかりしています。
- 企画を1回で終わらせず、年間を通じて行うことも大事です。
- 良い企画とは以下のことが守られている企画のようです。
 - ① 新鮮で身近であること。
 - ② 多くの人に関係があり、みんなの関心が強いこと。
 - ③ 結果より、それに至るまでの過程に重点を置くこと。
 - ④ みんなが気づいていないが、大切なこと。

5 編集・読みやすさへの気配り

- 文章は長々と書かず、写真やイラストを使って「スッキリ」した紙面にしましょう。
- 結論から書くとわかりやすい文章になります。
- レイアウトを工夫し、図や表をどの色で表すかなど工夫を凝らしてみましょう。
例えば、
 - ① 見開き2ページを縦に使った大胆な構成を行い、四ヶ月にわたる計14の行事を左右に代わる代わる並べ、中央の時間軸上の赤丸で開催日時を示しているもの。
 - ② 右上から左下へ太い帯を斜めに引き、そこに写真や記事をはめ込んでいく大胆なレイアウト。
 - ③ 綱引きの写真を左右のページに放射線状に配置することで躍動感ある紙面づくり。(優秀広報紙に対する講評より)
- 適切な「説明」を入れると読みやすくなります。
- 読みやすい配置をめざしましょう。
- 人は見出しで、読みたい記事や面白そうな記事を探そうとします。
- 「見出し」と「表題」は違います。見出し=表題+内容。
- 学校との連携をしっかりと取って作成しましょう。
- 教育上問題となる記事の有無など気をつけましょう。
- 先生の高校時代の顔写真を現在の写真と併せて掲載しては如何でしょうか。保護者と先生の距離が縮まるのではないのでしょうか。
- アンケート結果はグラフ化やポイント化を行い、特徴的結果を載せた方が効果的です。
- インタビューの事前準備：インタビューを受ける人についての情報収集などが必要
です。
- 具体的にきめ細かに書かれている記事になっていますか。
- 記事掲載がタイムリーですか。年間スケジュールを見て、計画的に作成していきま
しょう。
- 大切だと思うこと、伝えたいと感じたことを大きな写真や記事、見出しで扱うこと
も新聞の基本です。
- X字型レイアウト、割り付け用紙の活用などを取り入れては如何でしょうか。
- 奇数段が美しいそうです。
- 太めの明朝体に好感を持つ人が多いでしょう。
- 前打ち記事：予告記事とも言います。事前に大きな裁判の判決があることなどを予
告する記事のことです。前打ち記事と実際の結果記事とが相まって、
読者に深い理解を促すことができます。
- レイアウト：見栄え、割り付け

6 目指すは保護者と学校の架け橋(目的・使命)

- 読者は各単P会員である事を心に刻んでおきたいものですね。
 - 作成における目的(伝えたいことなど)が明確化していますか。
 - P T Aの活動がしっかり掲載されていますか。
 - P T A行事や委員会活動がしっかり掲載されていますか。
 - 頑張っている保護者をねぎらう記事になっていますか。
 - 学校を取り囲む地域の特色が出ていますか。地域の行事や地域行事に参加している生徒・会員の紹介を載せましょう。
 - おもしろく、役に立つ記事になっていますか。
 - 時宜にかなった情報を提供していますか。保護者にとって必要な情報を適切なときに提供しましょう。
 - P T A活動への参加を促す企画を取りあげていますか。
 - 保護者と学校がお互いを知る紙面づくりになっていますか。
 - 取材だけで紙面を作り上げることは困難です。集団を高めるためには「意見記事」が求められます。以下、意見記事の書き方のポイントを箇条書きします。
 - ① 一人の意見ではなく、新聞を代表する意見であること。
 - ② 集団をより良くするための建設的な意見や提案であること。
 - ③ みんなの心に訴えるような表現を工夫すること。
 - ④ タイムリーで、今一番みんなに訴えたいことを選ぶこと。
- ※「校区の安全マップを掲載して、交通事故への注意を呼びかけた。」(事例)

7 その他

- 作成までの準備や舞台裏といったものを載せると効果的です。
- 引用には出典を脚注につける：このような細かな気配りが信頼度を増します。
- 平成29年5月に個人情報保護法が改正され、P T Aも法に基づく個人情報の取り扱いをしなければならなくなりました。
- 個人情報保護をいかに遵守するか。肖像権などに注意しましょう。
- ホームページ上に広報紙を掲載するときは個人名や顔写真をぼかすか、個人の承諾を得る方が良いでしょう。

8 広報委員の役得

- 広報紙作成に携わることで学校の動きや教育方法がよくわかるようになり、子どもに対する姿勢も変わり、親としても勉強になります。
- 上級生の役員からのアドバイスや記事の内容から、これから成長する我が子の今後の姿が見えてきます。親としての心構えができます。
- 多くの仲間に出会えます。

※ 広報委員の皆様、作成にご苦勞をおかけしますがなにとぞ宜しくお願いします。

9 九州統一の審査基準

平成27年11月6日に「九州地区高等学校PTA広報紙コンクール審査要項」のとおり審査基準が改正された。

審査基準	審査内容	評点
PTA広報紙のもつ目的・使命	単P広報紙として、PTA活動推進を図る意図が十分に達成できているか。	10
企画・内容	読みやすく、企画・内容が読み手に容易にかつ確実に伝わり、しかも読み応えのある水準になっているか。	20
編集・レイアウト	読み手の興味・関心を引き、読みやすく、しかも記事内容が生き活きと伝わるものになっているか。	10
見出し	読み手の興味・関心を引き、しかも記事内容をしっかり表す表現になっているか。	10
合計点		50

10 審査表 (例)

審査基準の改正に伴い、基準に沿った審査表の例を下記のとおり作成しました。

(例1)

	目的・使命 (達成度) (10点)	企画・内容 (適時性・記録性) (20点)	編集・レイアウト (記事内容・配置) (10点)	見出し (興味・関心、表現) (10点)	合計点 (50点)	順位
A校	7	12	7	7	33	3
B校	8	14	9	8	39	1
C校	8	12	8	8	36	2

(例2)

学校名	A校				
	評価				
評価項目	良い	普通	普通	不可	不可
広報紙の目的・使命	10	8	6	4	2
企画・内容	20	16	12	8	4
編集・レイアウト	10	8	6	4	2
見出し	10	8	6	4	2
合計					

※該当箇所に○を付け、合計を記入する。

学校名	B校				
	評価				
評価項目	良い	普通	普通	不可	不可
広報紙の目的・使命	10	8	6	4	2
企画・内容	20	16	12	8	4
編集・レイアウト	10	8	6	4	2
見出し	10	8	6	4	2
合計					

※該当箇所に○を付け、合計を記入する。

(参考) 評価項目の評価の視点について

①広報紙の目的・使命について

6. 目指す保護者と学校の架け橋(目的・使命)の記述を参考にする。

②企画・内容について

3. 保護者が求める内容にと、4. 企画が第一の記述を参考にする。

③編集・レイアウト、④見出しについて

5. 編集・読みやすさへの気配りの記述を参考にする。

九州地区高P連で表彰された広報紙については、全国高P連ホームページにアップされているので、参考になると思います。